

育児休業に関する体験記

30代 32日間取得

① 家事 ・ 育児 について	1. 育児休業前に、夫婦で家事・育児の分担をどのように話し合い、行ったか 妻が負担にならないよう、ほぼ家事全般を私がやるように話し合い実行しました。 産後は妻に無理のない範囲で分担して家事を行った。 2. 育児休業後の家事・育児の参画の状況について 育児休業後も、役割分担をして家事を手伝っています。 育児にも率先して参加しています。 （妻 記載欄）休業取得者の家事・育児の参画の状況について 休業中は家事や育児に率先して参加してもらいとても助かった。 休業後も分担しているためとても助かっている。
② 仕事 について	1. 休業取得前、仕事の引継ぎはどのように行ったか 引継ぎのデータを作成し、上司や同僚に引継ぎをした。 休業中に連絡が来る様な取引先には事前に休業する旨を伝えていた。 2. 評価・反省 引継ぎデータを作成していた為、特に問題なく家事・育児に専念できた。

③ 自由 記述 (400 字程 度)	(取得者 記載欄) (例：育児休業取得の経緯、育休を終えての所感、周囲の反応) 1ヶ月半育児休業を取得しました。 初産であった為、初めてのことばかりで心配でしたが育児休業を取得したことにより、授乳以外はほぼ育児に参加することができ妻の負担を少しでも減らせることができました。 また上司、同僚のサポートや協力のおかげで休業中も育児に専念することができたのでとても環境に恵まれていました。 子供の日々の成長を見ていられたことはとても良い経験となり、育児休業を取得したことにより、あまり協力できていなかった家事をすることもできました。復帰後も変わらず続けていけるようになったこともよい経験となり今後も続けていきたいです。 妻と結婚してから、なかなか子供に恵まれず、待望の第一子であったので日々成長していく我が子を見ているだけで幸せになりました。 育児を実際に経験してみて、やはり大変だなと思ったと同時に妻が一人で行うと考えるととても体力が必要となりますしストレスもあると思います。二人で行うことによって絆も深まりましたし、少しでも負担を軽減できたことはとても良かったです。 育児休業を取得したことはとても貴重な経験となりました。 今後も育児休業を取得する男性が増えるといいと思いました。
---	---